

第159回研究倫理委員会 議事録要旨

日時： 2017年3月25日（土）（14:00～16:00）

場所： 塩野義製薬株式会社 梅田分室 会議室ギャラクシー

出席者：〔倫理審査委員〕 小林真一委員長、梅山光法副委員長、鳥飼勝隆委員、竹村基彦委員、藤本早苗委員、岡本千明委員、進藤千絵委員、森田敦委員、大川友之委員、金津卓史委員、巻秀樹委員
〔事務局員〕 大島岳夫、大島五紀（記録者）

内容：

1. 報告事項

- 1.1 指摘事項報告 3件
- 1.2 終了報告 2件

研究課題名	試料・情報	研究結果
代謝性疾患診断薬に関わる糖鎖解析系のバリデーション	健常人血清	研究実施計画書に基づいて予定通り研究を実施し、研究の目的を達成した。
新規治療薬の併用薬のヒト血漿中濃度測定法バリデーション	健常人血液	研究実施計画書に基づいて予定通り研究を実施し、研究の目的を達成した。

- 1.3 迅速審査報告 4件

- ① No. 16-027 <患者組織における代謝異常に関する病理組織化学的検討(2)>
- ② No. 16-028 <アジュバント化合物の活性種差評価>
- ③ No. 16-029 <慢性疾患患者の血液におけるバイオマーカー候補分子の測定>
- ④ No. 16-033 <呼吸器疾患の血清中エクソソーム解析>

- 1.4 変更申請報告 1件

以上について、出席委員全員一致で了承。

2. 審議事項

- 2.1 No. 16-036 <IN-Childの教育的診断と支援システムの構築>

申請区分	新規申請 研究倫理指針の対象範囲外（教育を目的とする研究） として審議し、結果を委員会勧告とする	実施形態	共同研究
情報	評価ツールを用いた児童の評価結果（評点）、学年、性別、学校名		
議論要点	①審議の進め方 ②研究手法の科学的妥当性 ③調査対象者の範囲 ④評価ツールの有用性の判断基準 ⑤調査の客観性を担保する手法 ⑥公開・通知の方法		
審議結果	事務局が、委員会で行われた議論の内容を要約して、委員会の勧告案を作成し、委員会で承認を得ること。		

以上